



Amir Mahmoud Abdulla
Deputy Executive Director
and Chief Operating Officer

World Food
Programme



略歴

アミール・マハマド・アブドゥラ氏は、2009年3月、WFP事務局次長兼支援業務最高責任者に就任しました。

2008年1月より事務局次長就任までは、WFPの財務最高責任者を務めていました。

アブドゥラ氏は1991年、ロジスティック・オフィサーとしてWFPでのキャリアをスタート。その後、2000年から2001年までは業務情報マネジメントシステム導入のプロジェクトマネージャーを務め、2001年から2004年までは予算部長を務めるなど、途上国の現場やWFPローマ本部にて、様々な役職を歴任しました。

その後、2004年から2006年7月までは、中東・中央アジア・東欧地域局長、2006年7月から2008年1月までは南部アフリカ地域局長を務めました。

WFP以前の職務経験としては、スーダンにて、運輸会社の支店長や、エンジニアリング企業の地域アシスタントマネージャーなどを務めました。また、ハルツームのアメリカンスクールやコンボーニ大学にて教鞭をとった経験もあります。

アブドゥラ氏は、1957年、ハルツーム生まれのスーダン人。1978年、英国ロンドン大学インペリアル校電気工学学士号(優等賞)及びロンドン市同業組合協会が認定する資格を取得。妻と3人の子どもがいます。